

# 令和7年度も利尻昆布株主(オーナー) を募集します！

世界無形文化遺産「和食」の特徴は、食材の持ち味を引き立てる上品なうまみ「だし」を味の基礎としていることから、「昆布」は和食に欠かせない食材です。

「利尻昆布」は、味が濃く香り高い澄んだ上品なだしがとれることから高級品として利用されておりますが、もっと利尻昆布の魅力を全国に広めたい、もっと全国の食卓に良質な利尻昆布を届けたいとの思いから、令和4年度から鴛泊昆布養殖部会と全国の消費者を直接結び付ける「利尻昆布株主（オーナー）事業」を始めましたが、令和7年度も引き続き実施することが決定しました。

昆布養殖漁業に興味がある、漁業体験してみたい、何より離島の漁業生産者を応援して下さる方、利尻昆布の株主（オーナー）になってみませんか？

詳しくは、別紙「募集要項」により募集致しますので、ご興味のある方は是非とも申込願います！



## ◎養殖昆布漁業って？

利尻昆布は利尻島を代表する特産品ですが、収穫できるまで約2年間かかります。

1年間日本海の荒波の中で育て、2年目に移行できた昆布のみを再度ロープに縛り付け、また海中に戻し育てます。その後は昆布に日光が当たるよう雑海藻を取り除きながら管理し6～7月に収穫となります。

ロープ（養成綱）には約30cm間隔に5～6本の昆布を纏めて縛り付け育てますので、順調に育つと約1mの養成綱で平均約15本程度の昆布が収穫されます。



写真：朝4時頃から陸揚げした昆布を一斉に天日干しする様子は利尻の夏の風物詩です。(6-7月頃)



写真：昼2時頃から乾燥した昆布を集める様子。

## ～昨年<sup>2022</sup>年の利尻昆布株主事業～



昨年は200株を募集し、募集数を超える応募がありましたが、すべてを受け入れ177名(209株)で事業をスタート!

内訳は道内95名、道外82名。道外の方の割合がだんだんと増えてきました。

昆布干しは早朝に行われます。漁業体験では5組8名の株主の受入れを行いました!  
道内1組、関東圏から4組が利尻島にお越し下さいました。



発送された1株分の昆布の量です!  
(昆布15本)

採れて、干したそのままの状態<sup>2022</sup>で発送させていただきます。(※加工等は行っておりません)

昆布を使用したレシピ等を記載したパンフレットも同封しています!

## 「利尻昆布株主（オーナー）事業募集要項」

- 目的** 全国に利尻昆布の生産地の情報を発信するとともに、昆布を使った食の重要性を広め、その付加価値を高めることで、利尻昆布ファンの増加と魅力アップを図ります。
- 募集内容**
- ・養成綱約1m(昆布15本)を1株とし200株分を募集します。
  - ・1株の価格は20,000円とします。
  - ・一人5株までを上限とします。
- 募集期間** 令和7年3月5日(水)から令和7年3月25日(火)まで  
(200株を上回った場合、抽選のうえオーナーを決定します。)
- 株主決定** オーナー決定の結果はメール等にて4月上旬までに連絡致します。  
最終的には入金により確定となります。
- 株主特典**
- ・オーナーNEWSとして利尻島の状況や昆布生育状況、水揚げ状況などを月1回程度報告します。(※メールのみ)
  - ・収穫した昆布は10月下旬頃に配送します。(採れたままの状態で送付致します。)
  - ・利尻島に来て昆布漁業体験を希望する方には、現場への移動やカッパ長靴・ゴム手の貸与等サポートします。※1  
(時期や詳細事項はオーナーNEWS等で改めて連絡します。)
- ※1 利尻島までの移動・宿泊等旅費は株主様の負担となります。  
また滞在時も悪天候の場合は希望の体験が出来ない場合もあり得ますが、漁業者との交流の場は用意いたします。

**申込先** 利尻富士町役場産業振興課までメールでお申込み願います。

※FAX・郵送でも受付致しますが、事業に係る連絡等はすべてメールで行いますので、メールアドレスを記載のうえお申込みください。

メール：konbu-owner@town.rishirifuji.hokkaido.jp

FAX：0163-82-1373

住所：〒097-0101 利尻郡利尻富士町鴛泊字富士野6番地